

第1問

下記の各取引について仕訳しなさい。ただし、勘定科目は、設問ごとに最も適当と思われるものを選び、答案用紙の（　）の中にア～カの記号で解答すること。なお、消費税は指示された問題のみ考慮すること。

1. 従業員の給料 ¥ 550,000 を支給するにあたって、所得税の源泉徴収額 ¥ 27,500 と社会保険料 ¥50,000 を差し引き、残額を普通預金口座から支払った。

- | | | |
|-----------|-----------|-------------|
| ア. 従業員立替金 | イ. 法定福利費 | ウ. 社会保険料預り金 |
| エ. 普通預金 | オ. 所得税預り金 | カ. 給料 |

2. 収入印紙 ¥ 2,700 と郵便切手 ¥ 450 を現金で購入した。なお、これらはすぐに使用した。

- | | | |
|---------|----------|----------|
| ア. 当座預金 | イ. 租税公課 | ウ. 現金 |
| エ. 通信費 | オ. 仮払消費税 | カ. 支払手数料 |

3. 電子記録債務 ¥ 720,000 が決済され、当座預金口座から引き落とされた。

- | | | |
|-----------|-----------|---------|
| ア. 電子記録債権 | イ. 普通預金 | ウ. 支払手形 |
| エ. 当座預金 | オ. 電子記録債務 | カ. 買掛金 |

4. 期首に、不用になった備品（取得原価 ¥ 490,000、減価償却累計額 ¥ 428,750、間接法で記帳）を ¥ 70,000 で売却し、代金は月末に受け取ることとした。

- | | | |
|--------------|------------|------------|
| ア. 備品減価償却累計額 | イ. 固定資産売却損 | ウ. 固定資産売却益 |
| エ. 備品 | オ. 未収入金 | カ. 現金 |

5. 前期末に未回収であった売掛金 ¥ 280,000 が貸倒れとなった。なお、貸倒引当金の残高は ¥ 190,000 であった。

- | | | |
|---------|------------|----------|
| ア. 売掛金 | イ. 貸倒引当金繰入 | ウ. 貸倒引当金 |
| エ. 貸倒損失 | オ. 償却債権取立益 | カ. 雑損 |

6. 商品 ¥ 210,000 を売り上げ、代金のうち ¥ 60,000 は現金で受け取り、残額は共通商品券で受け取った。

- | | | |
|----------|-------------|--------|
| ア. 受取商品券 | イ. 受取手数料 | ウ. 売掛金 |
| エ. 現金 | オ. クレジット売掛金 | カ. 売上 |

7. 売掛金 ¥ 200,000 を当座預金口座から返済した。ただし、返済前の当座預金残高は ¥ 175,000 であり、当社は銀行と借越限度額 ¥ 1,000,000 の当座借越契約を締結している。

- | | | |
|---------|---------|--------|
| ア. 現金 | イ. 当座預金 | ウ. 売掛金 |
| エ. 普通預金 | オ. 買掛金 | カ. 雑費 |

8. 従業員が出張から帰社し、旅費交通費として使うよう手渡していた ¥ 100,000 のうち、残った ¥ 9,500 を従業員から現金で受け取った。

- | | | |
|----------|-----------|--------|
| ア. 旅費交通費 | イ. 従業員立替金 | ウ. 現金 |
| エ. 仮受金 | オ. 仮払金 | カ. 前払金 |

9. 日商商事株式会社に商品 ¥ 740,000 を売り上げ、代金として同社振出しの約束手形 ¥ 500,000 を受け取り、残額は掛けとした。

- | | | |
|---------|---------|---------|
| ア. 支払手形 | イ. 売上 | ウ. 買掛金 |
| エ. 売掛金 | オ. 受取手形 | カ. 当座預金 |

10. 商品 ¥ 979,000 (消費税 10 % を含む) を仕入れ、代金のうち ¥ 100,000 は小切手を振り出して支払い、残額は掛けとした。消費税は税抜方式で処理する。

- | | | |
|----------|---------|----------|
| ア. 買掛金 | イ. 仕入 | ウ. 仮受消費税 |
| エ. 仮払消費税 | オ. 当座預金 | カ. 売掛金 |

11. 銀行から ¥ 5,000,000 を借り入れ、同額の約束手形を振り出すとともに、利息を差し引かれた手取金を当座預金とした。なお、借入期間は10か月間、年利率は 2.4 % であり、利息は月割計算する。

- | | | |
|----------|----------|---------|
| ア. 受取利息 | イ. 手形貸付金 | ウ. 当座預金 |
| エ. 手形借入金 | オ. 支払手形 | カ. 支払利息 |

12. 北日本株式会社は増資を行い、株式 7,000 株を 1 株当たり ¥ 900 で発行し、株主からの払込金は普通預金口座に振り込まれた。

- | | | |
|----------|----------|------------|
| ア. 資本金 | イ. 普通預金 | ウ. 当座預金 |
| エ. 利益準備金 | オ. 広告宣伝費 | カ. 繰越利益剰余金 |

13. 営業の用に供している建物の改修と修繕を行い、代金 ¥ 4,500,000 は月末に支払うこととした。代金のうち ¥ 2,800,000 は収益的支出に、残額は資本的支出に該当する。

- | | | |
|--------|---------|--------|
| ア. 修繕費 | イ. 未収入金 | ウ. 資本金 |
| エ. 損益 | オ. 建物 | カ. 未払金 |

14. 事務所の賃貸借契約を結び、家賃 6 か月分 (1 か月 ¥ 250,000)、手数料 ¥ 250,000、敷金 ¥ 300,000 を、小切手を振り出して支払った。

- | | | |
|----------|----------|----------|
| ア. 支払手数料 | イ. 前払金 | ウ. 支払家賃 |
| エ. 当座預金 | オ. 差入保証金 | カ. 受取手数料 |

15. 西日本株式会社に商品を売り上げ、品物とともに次の納品書兼請求書を発送し、代金は掛けとした。なお、消費税については、税抜方式で記帳する。

納品書兼請求書			
西日本株式会社 御中		X9年 9月20日	
ご請求金額 ¥ 77,220		日商株式会社 (登録番号 T1234567890123)	
品名	数量	単価	金額
Y商品	230	150	¥ 34,500
Z商品	170	210	¥ 35,700
		消費税	¥ 7,020
		合計	¥ 77,220
X9年10月20日までに合計額を下記口座にお振込みください。 江戸銀行 ××支店 普通 1234567 ニッショウ (カ)			

- | | | |
|--------|----------|----------|
| ア. 売掛金 | イ. 買掛金 | ウ. 売上 |
| エ. 仕入 | オ. 仮受消費税 | カ. 仮払消費税 |